

僕の
彼女と

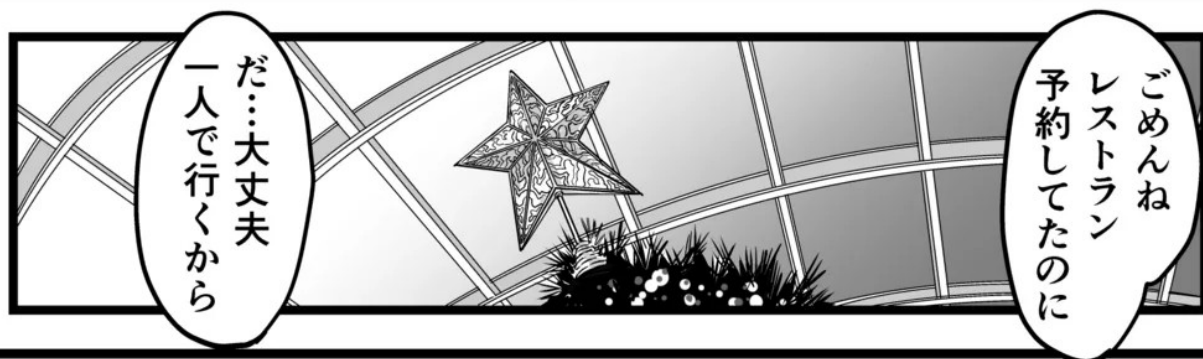


オーナーとの関係
について



漫画71ページ







4ヶ月前

お待たせしました

ありがとう
桃花

ゴトッ

じゃあさ
バイト終わったら
ウチで一緒にやらない？

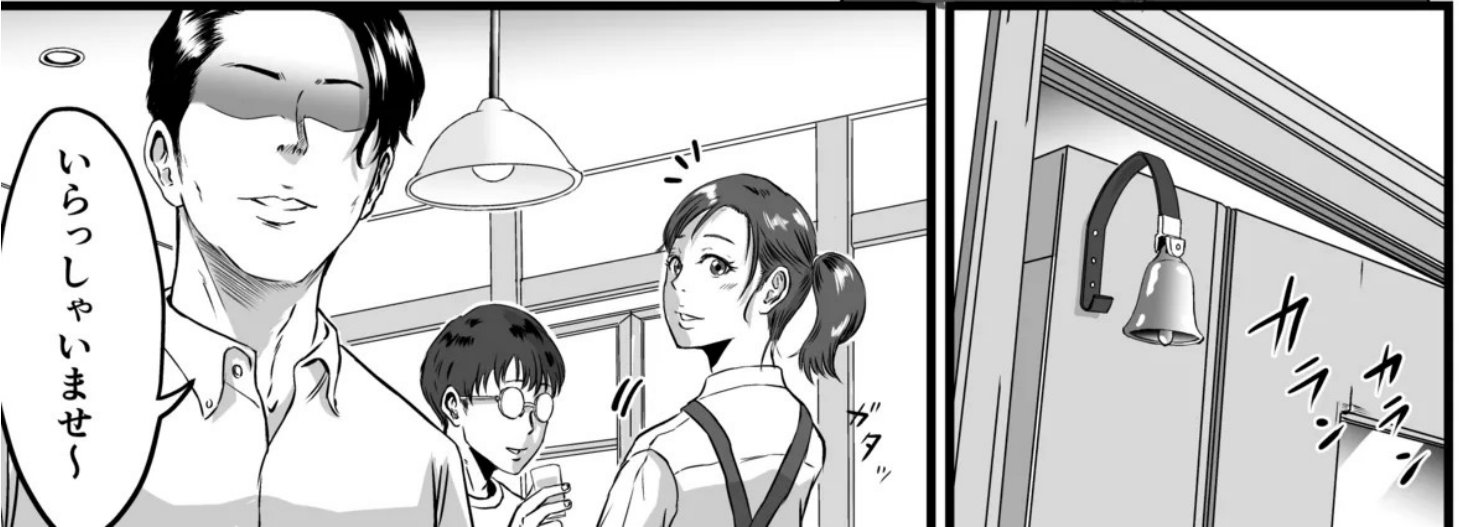
りょうちゃん
ゼミの課題
終わった？

いや
全然だよ

一人だと全く
やる気しないでしょー

分かる 多分
一生終わらない

りょうた
亮太くん
いらっしやい





……今
ちよつといい？



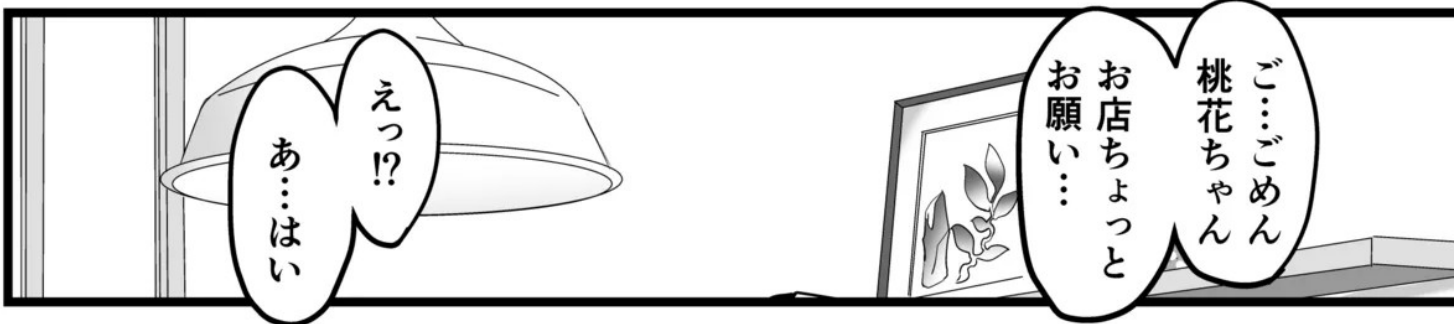
いらっしやいませー



綺麗な人…

はい
お好きな席に…

……ちよつと



ご…ごめん
桃花ちゃん
お店ちよつと
お願い…

えっ!?
あ…はい



桃花…
お店大丈夫？

もうすぐ閉店だし
ヘーキヘーキ



なんか深刻な
話してそう

オーナーの
恋人かな
痴話喧嘩？













僕らはそれが原因で
別れることになったから

うーん
そうかあ



それは日常のことでも
性生活のことでも

不満があるなら
話し合った方が
いいよ



本当はもっと...こう
色々なこと...ね

んーまあ...少し
...うん...あるかな



えっ？

なんかそんな
気がしたからさ



桃花ちゃんは亮太くんと
夜の生活に不満があるの？



酔っているからか
その場の空気からかは
分からないが

桃花は赤裸々に
自身の体験や願望を語った

高校の時初めて
付き合った彼氏が...

初体験の話

どんな行為が好きか

どんなことをされたいか

正直そこからの
会話はうる覚えだ

ただ桃花がやけに
テンションが高かったのを
覚えている

性欲が強いなら
今はどうやって
解消してるんですか？

それが正直
困ってるさ

えーでもオーナー
かっこいいし
いろんな人寄って
くるでしょー

ハハハ…
そんなことないよ

えー嘘だ

じゃあ私が処理手伝って
あげましょうか？

ちよ…ちよっと
何言ってるの桃花!!

ハ
ハ
ハ…

やだーりようちゃん
冗談に決まってるじゃん

こんな話
聞きたくない…のに

僕は興奮して
勃起してしまった

お腹いっぱい

ふん〜

……

あのさ…桃花…

痛てっ

痛てーな
なんだよ

ご…ごめんなさい

肩折れたわ

いっへ…

おい!!
どうしてくれんだよ
慰謝料払えよ

なあお姉さん
責任とってよ

いたい!!

ちよ…やめ

触んな!!

ヤバっ

何? ケンカ?

ふざけてんのか
コイツ

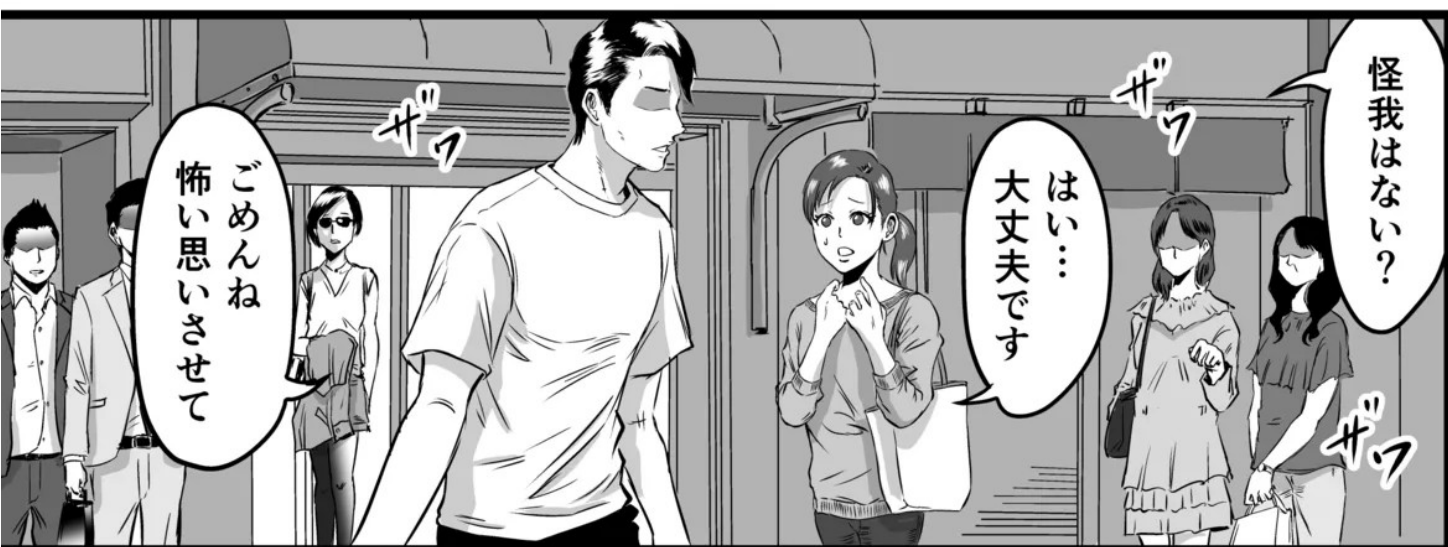
りようちゃん!!

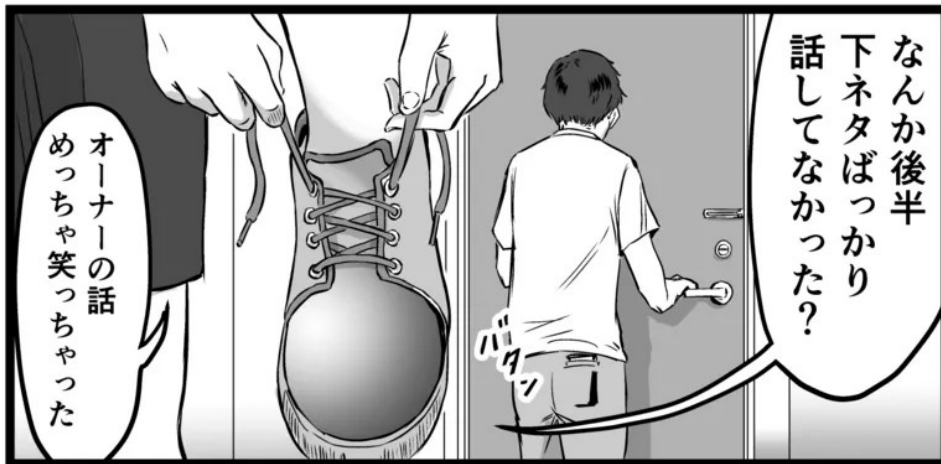
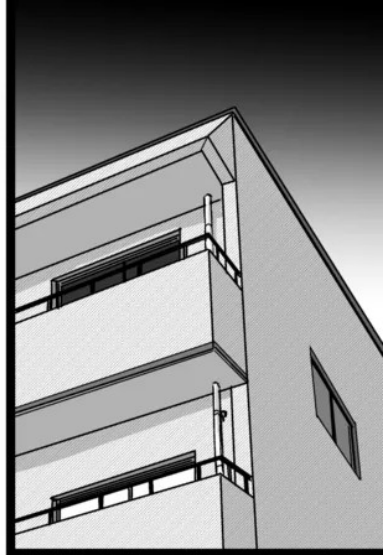
てめーが
ぶつかって来て
何なんだ
その態度は?

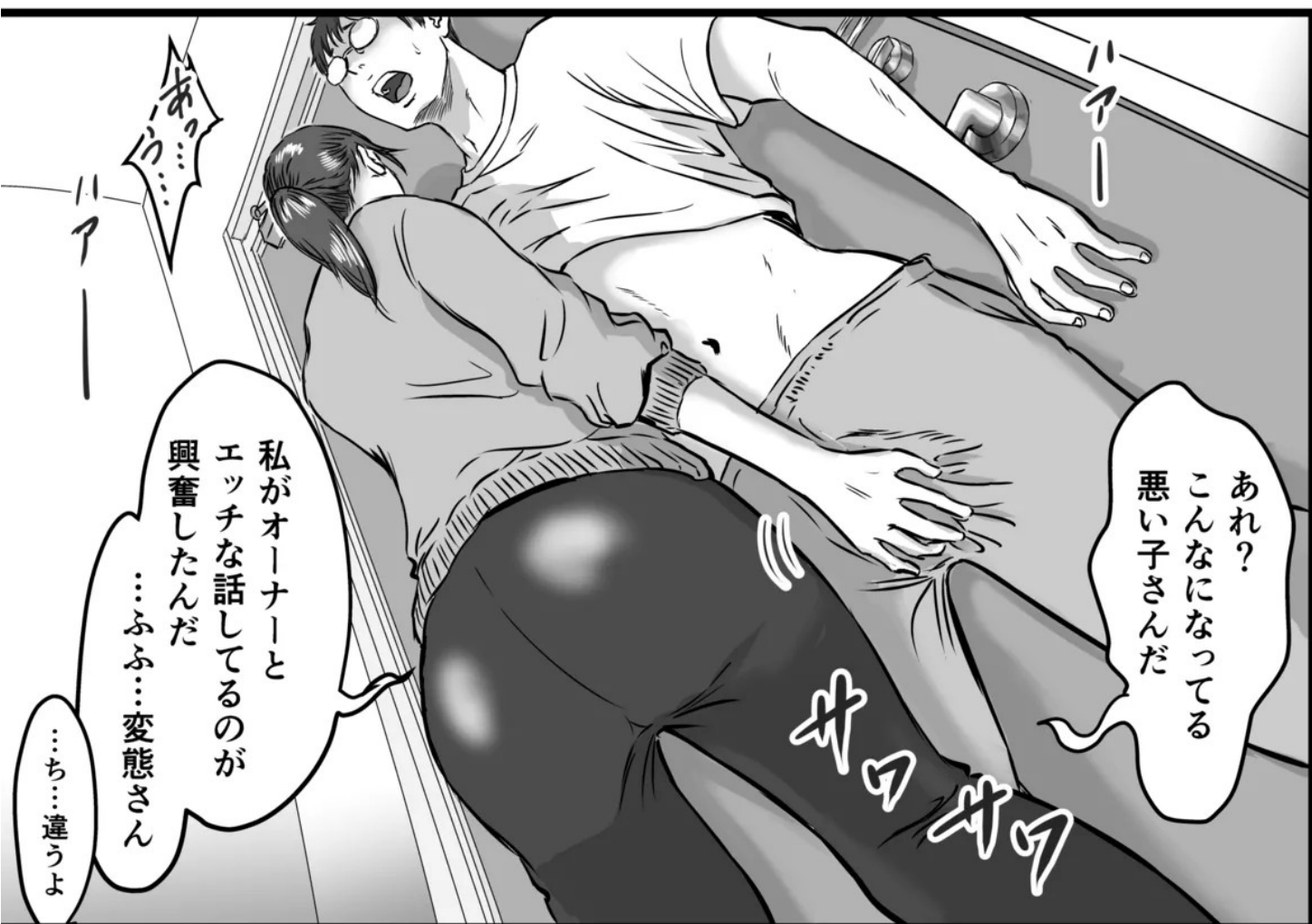
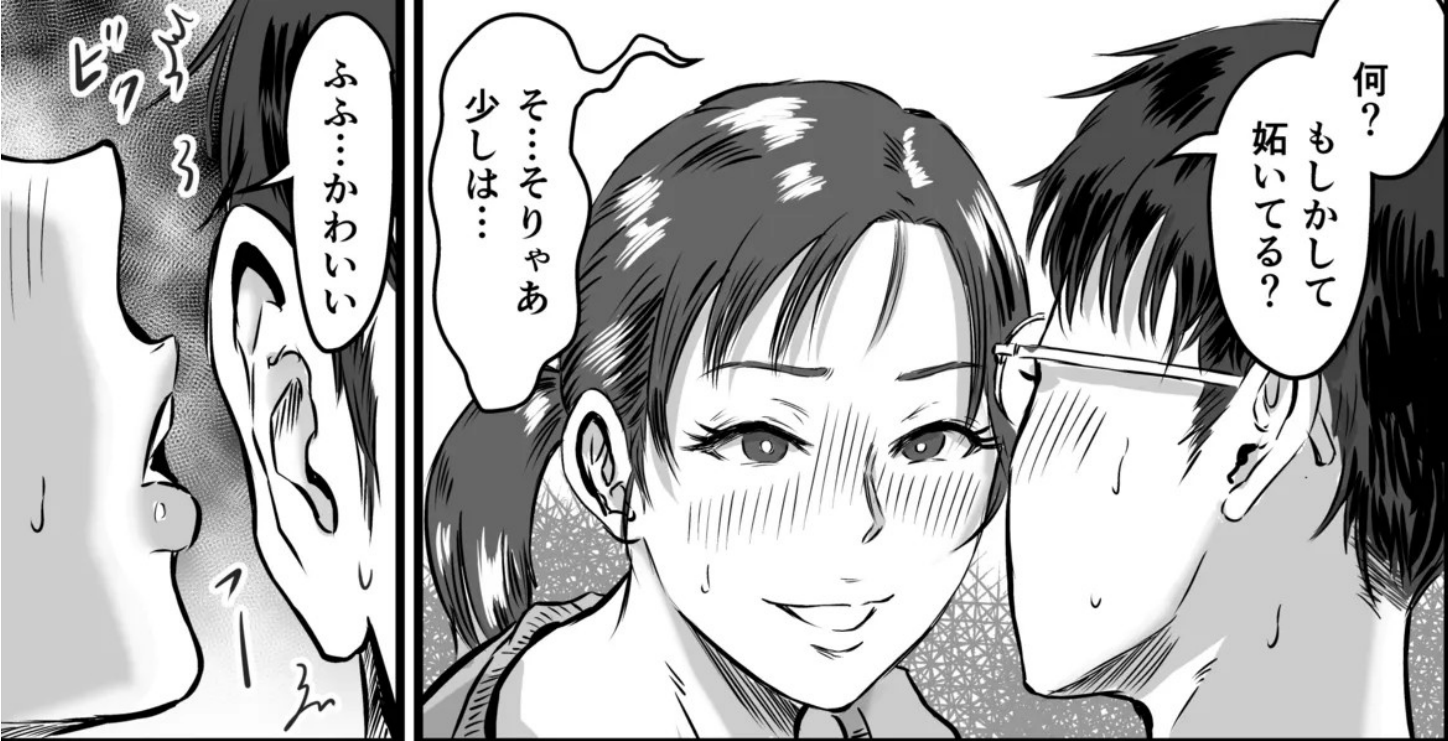
何だ?
腰でも抜けたか?

そりゃよかった
アイツほっといて
一緒に遊ぼうよ

ワハハ…











授業中も

本を読んでも

どうしても頭から
離れない

ある妄想に
取り憑かれている

飲み会でも

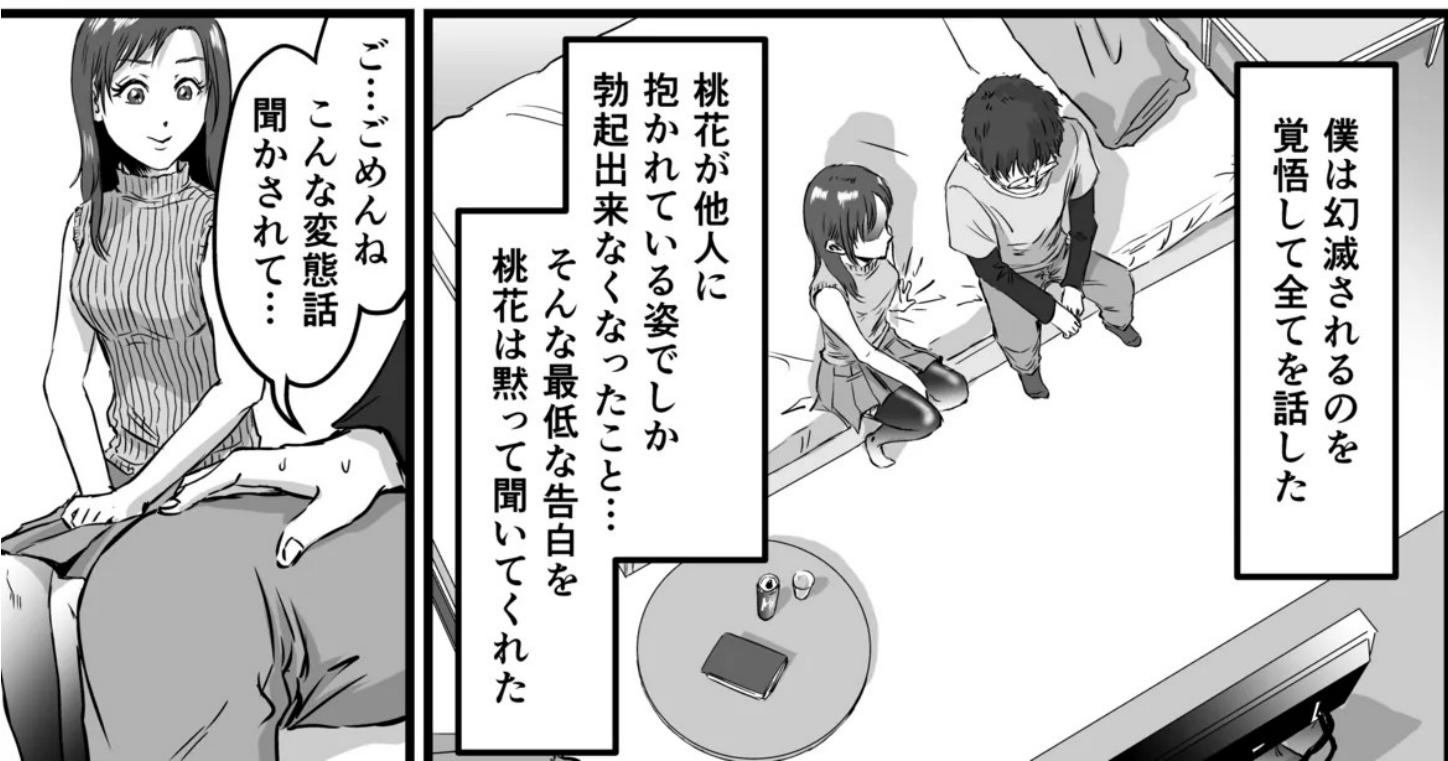
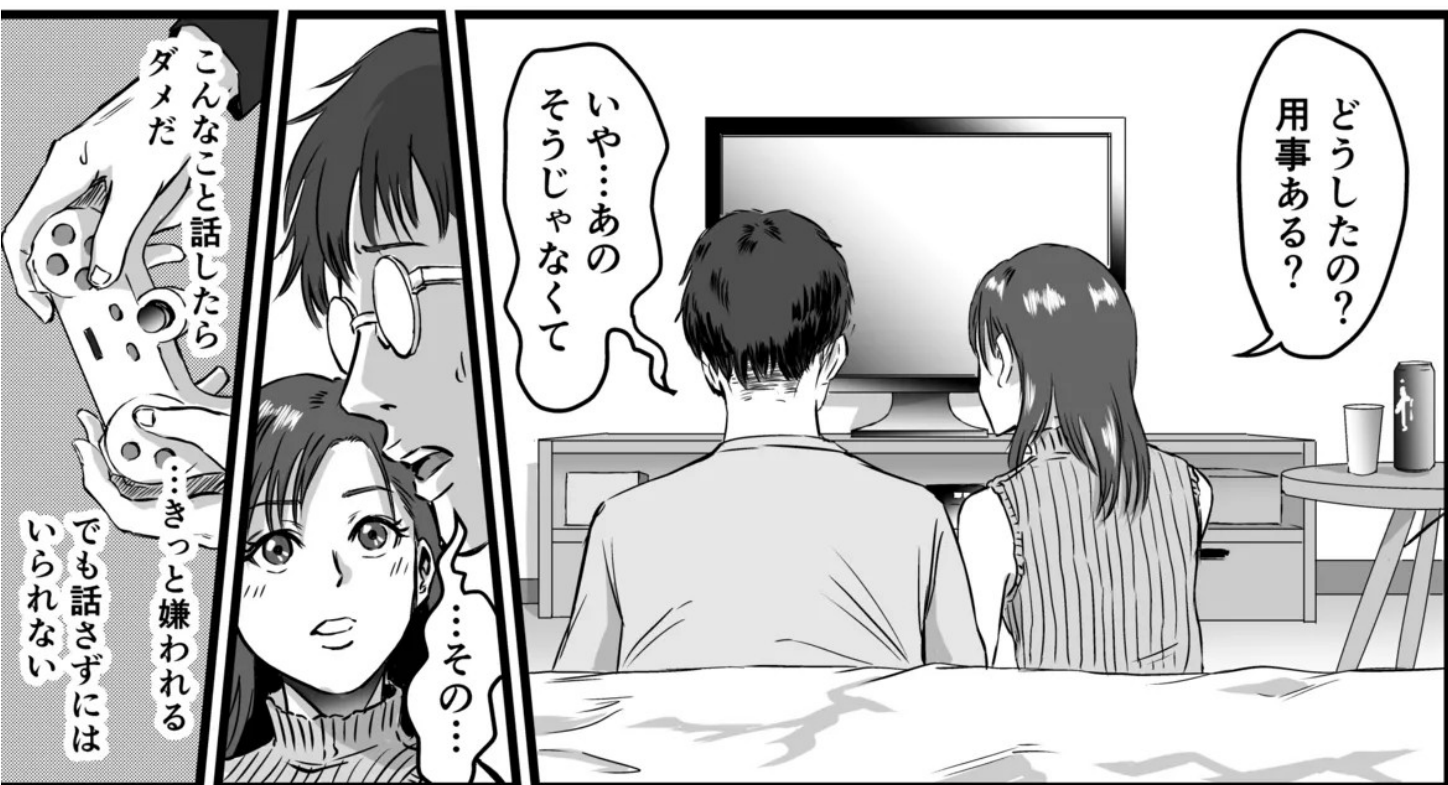
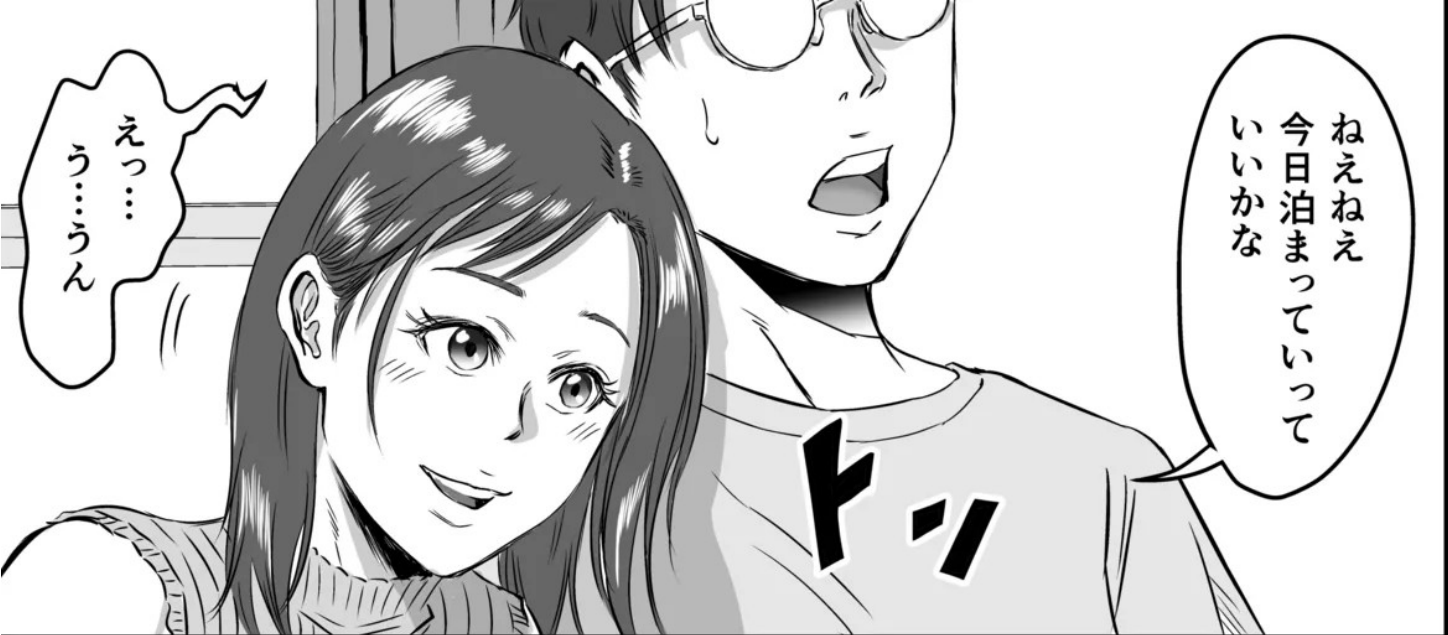
桃花が三嶋さんに

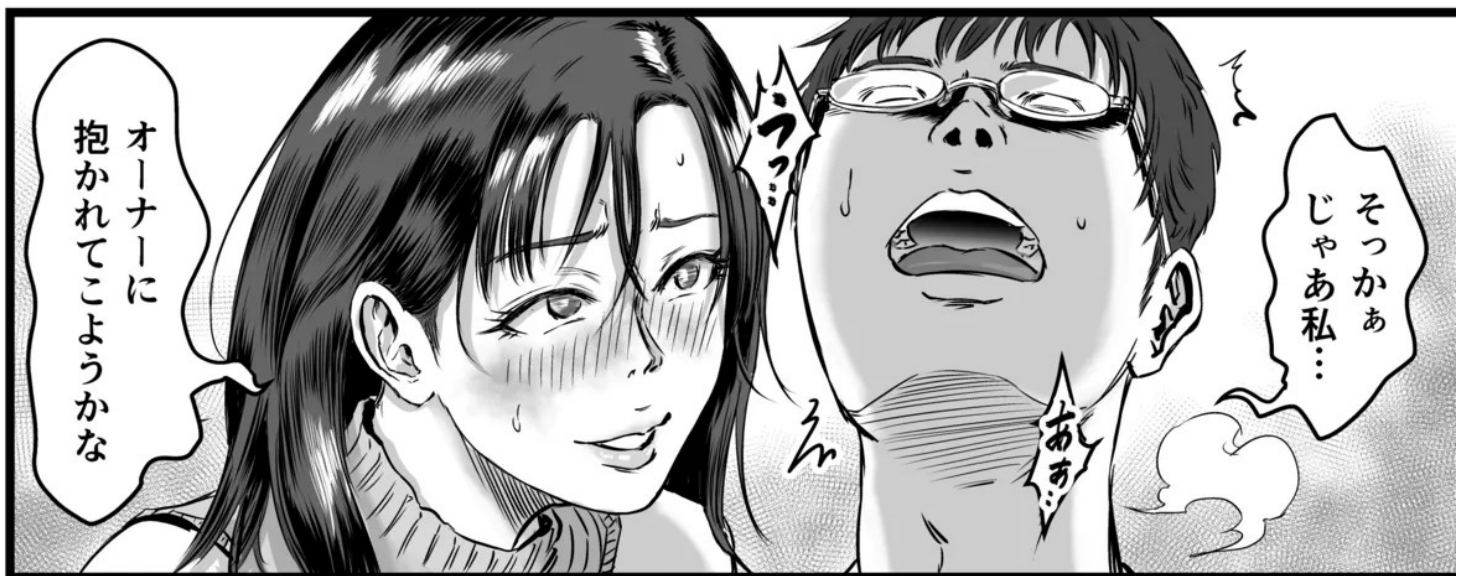
抱かれている姿

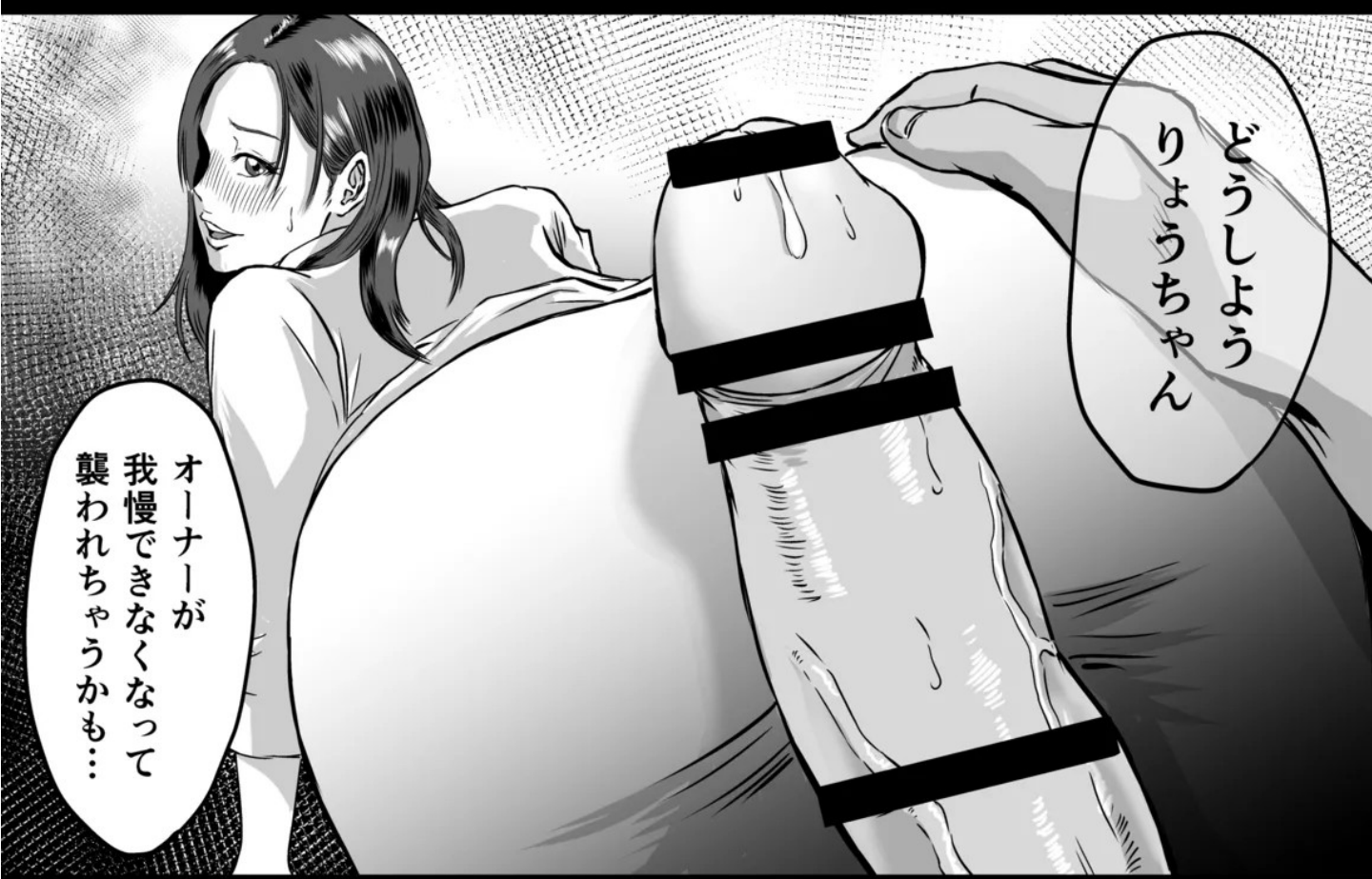
僕はおかしくなったのだろうか…

あゝ負けた

もう終わりに
する

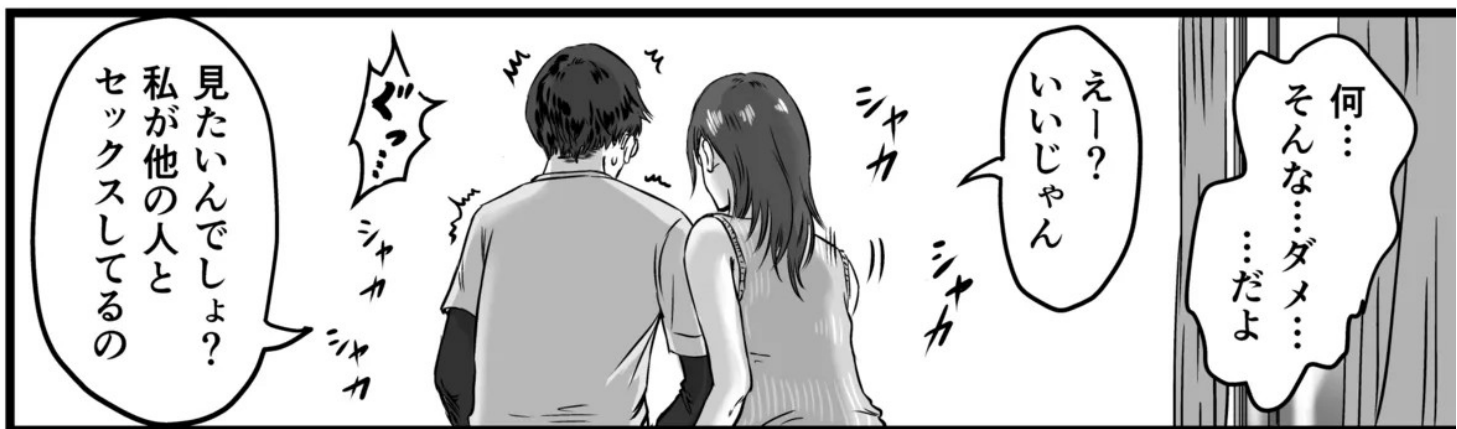
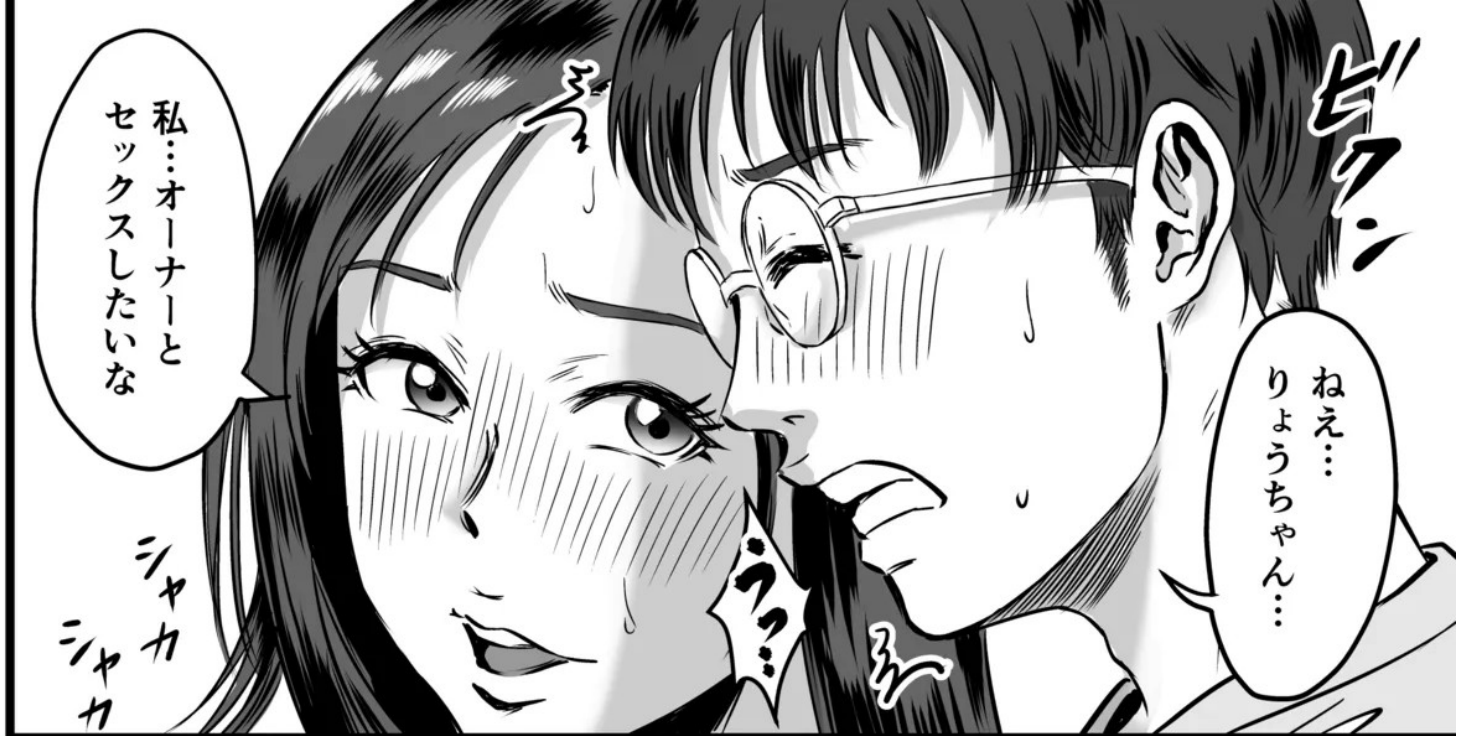












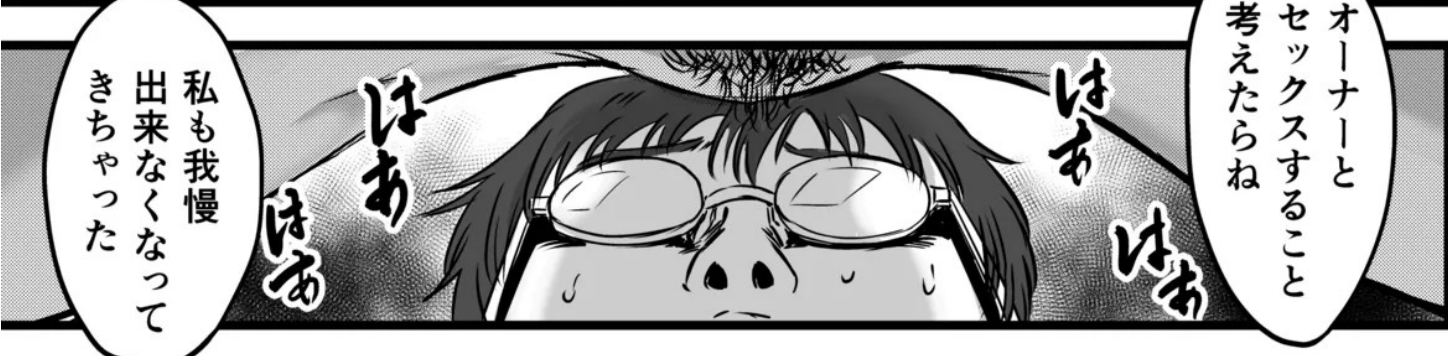




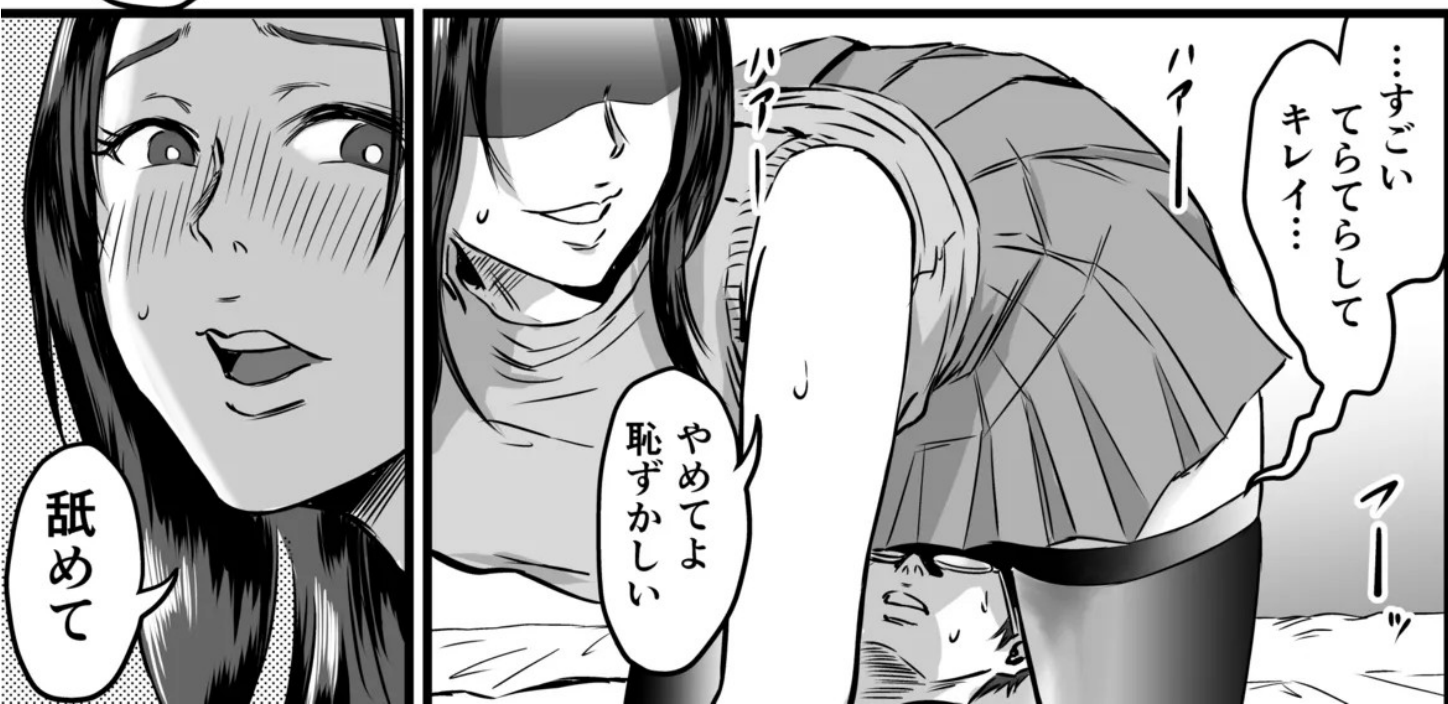
ほらりようちゃん
よく見て

オマンコ
濡れてるの
分かる？

オーナーと
セックスすること
考えたらね



私も我慢
出来なくなつて
きちゃった

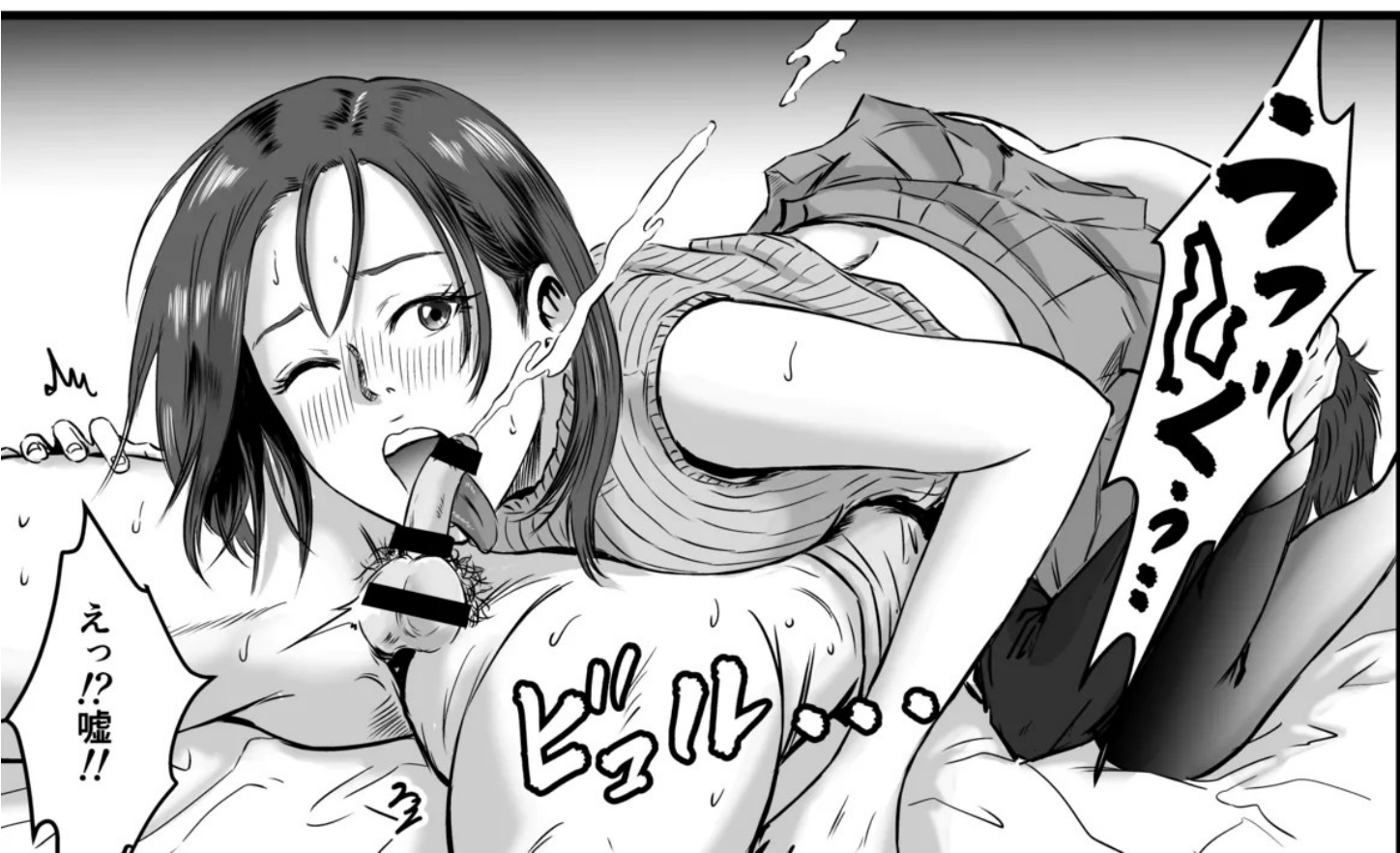
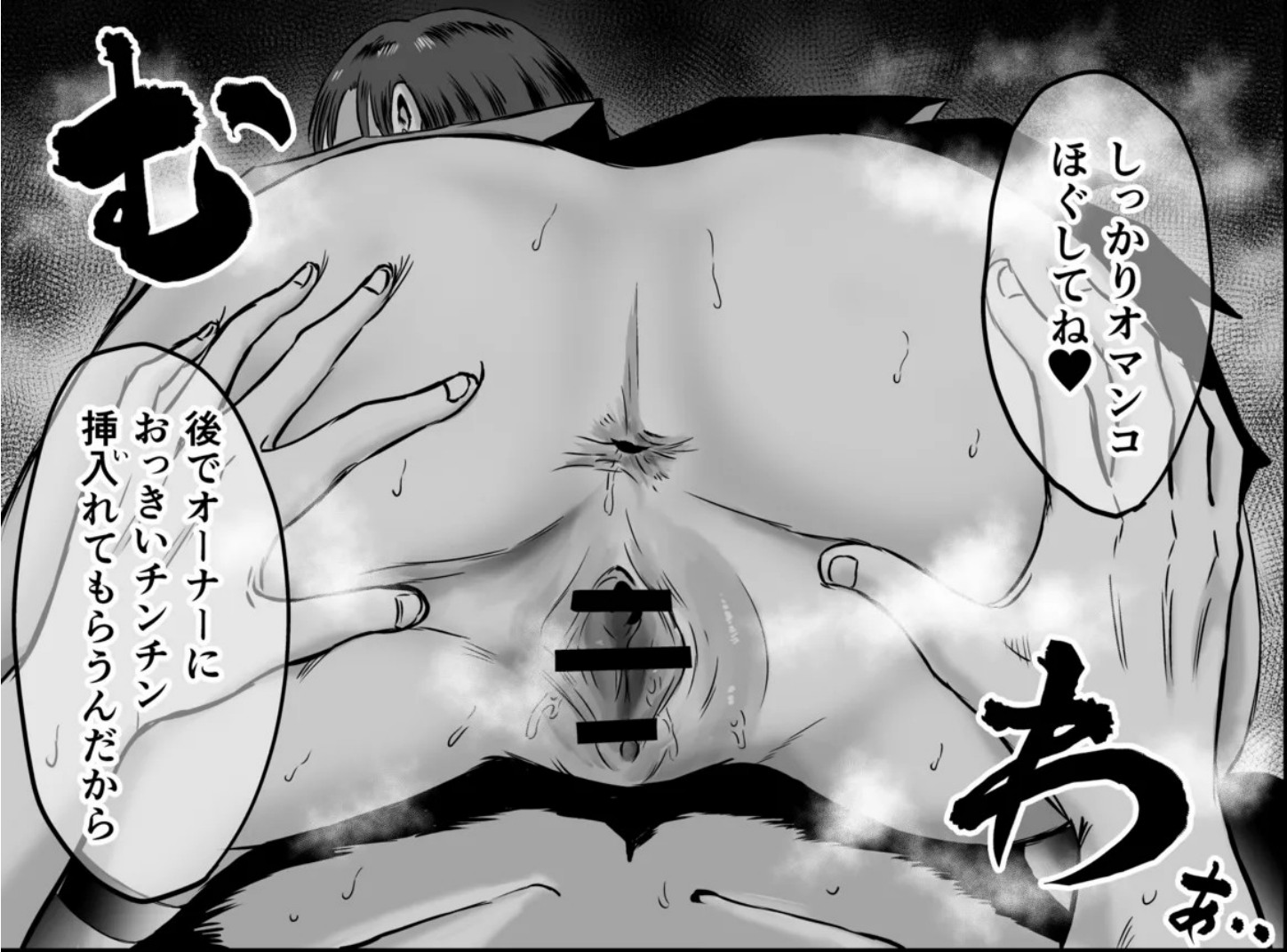


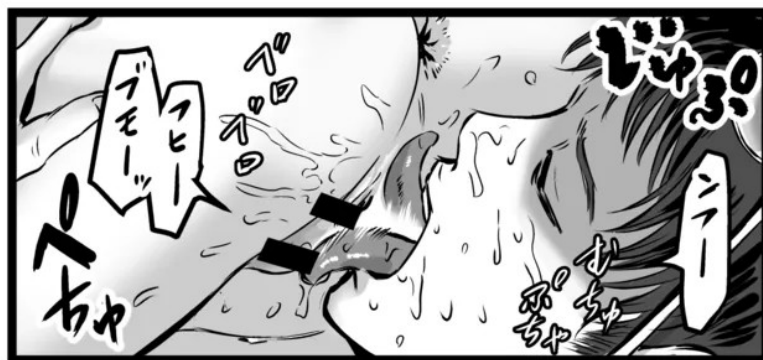
…すごい
てらてらして
キレイ…

やめてよ
恥ずかしい

舐めて







はい
お疲れ様でしたー

マー

マー

ふん

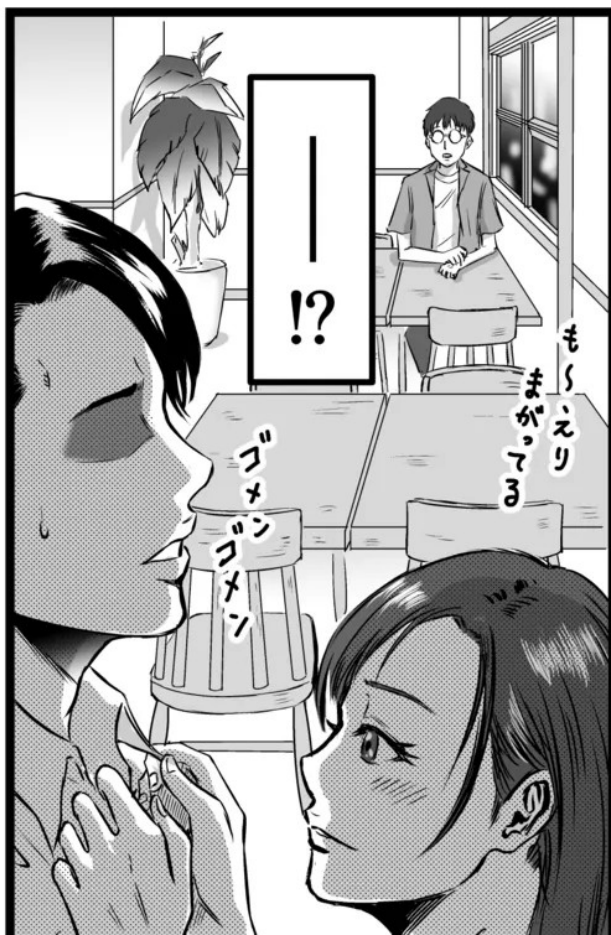
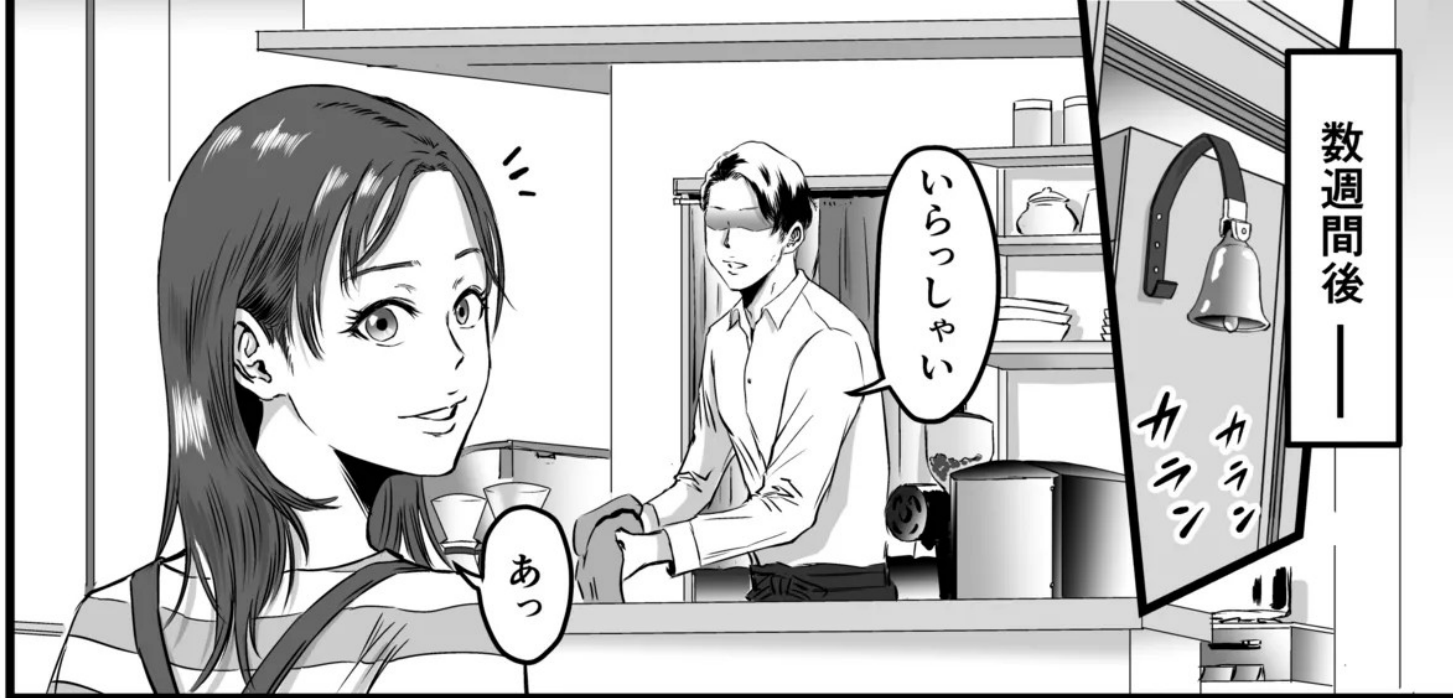
マー

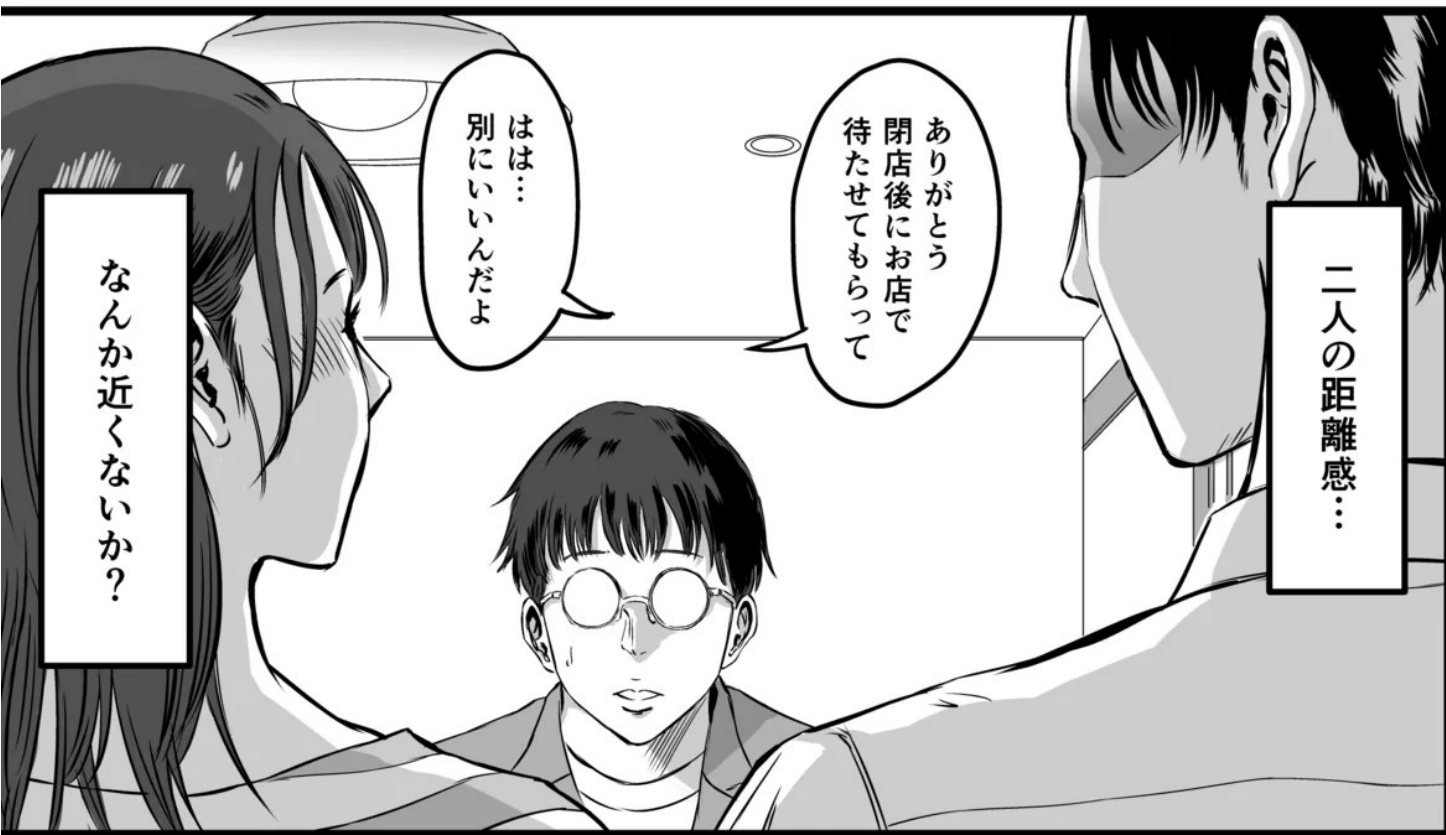
マー

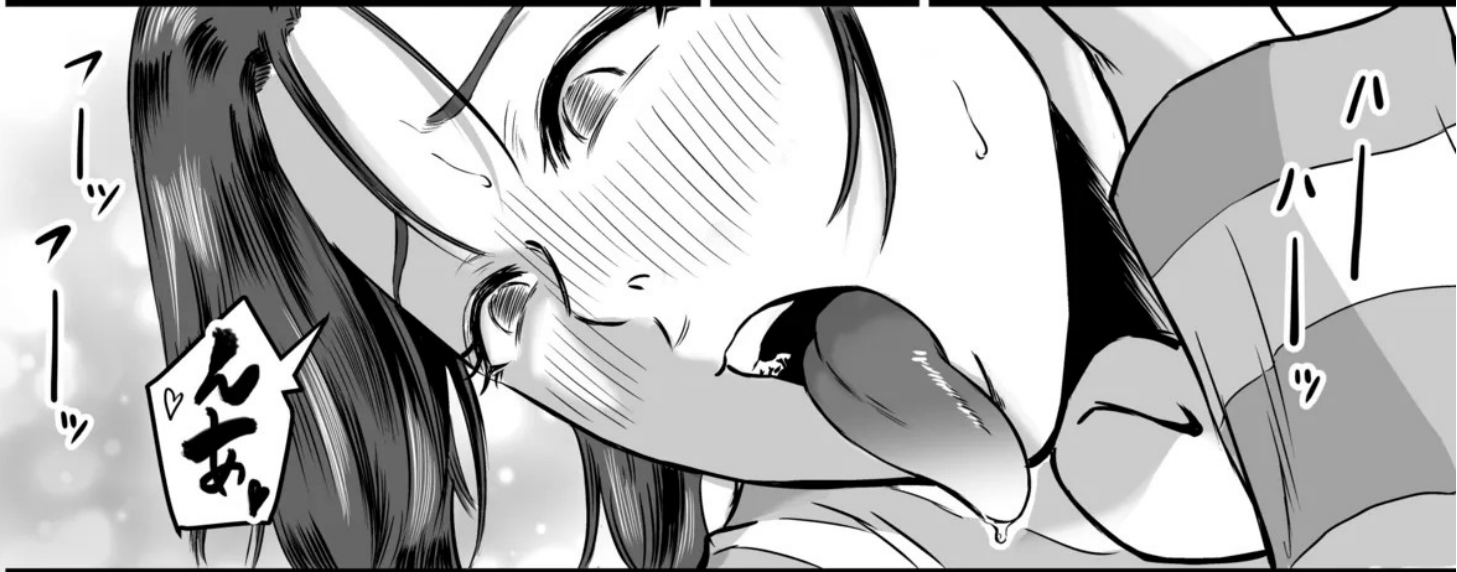
三三

…あ…あの
…続きは…

りようちゃんは
そこまで
後はオーナーに
お願いするから







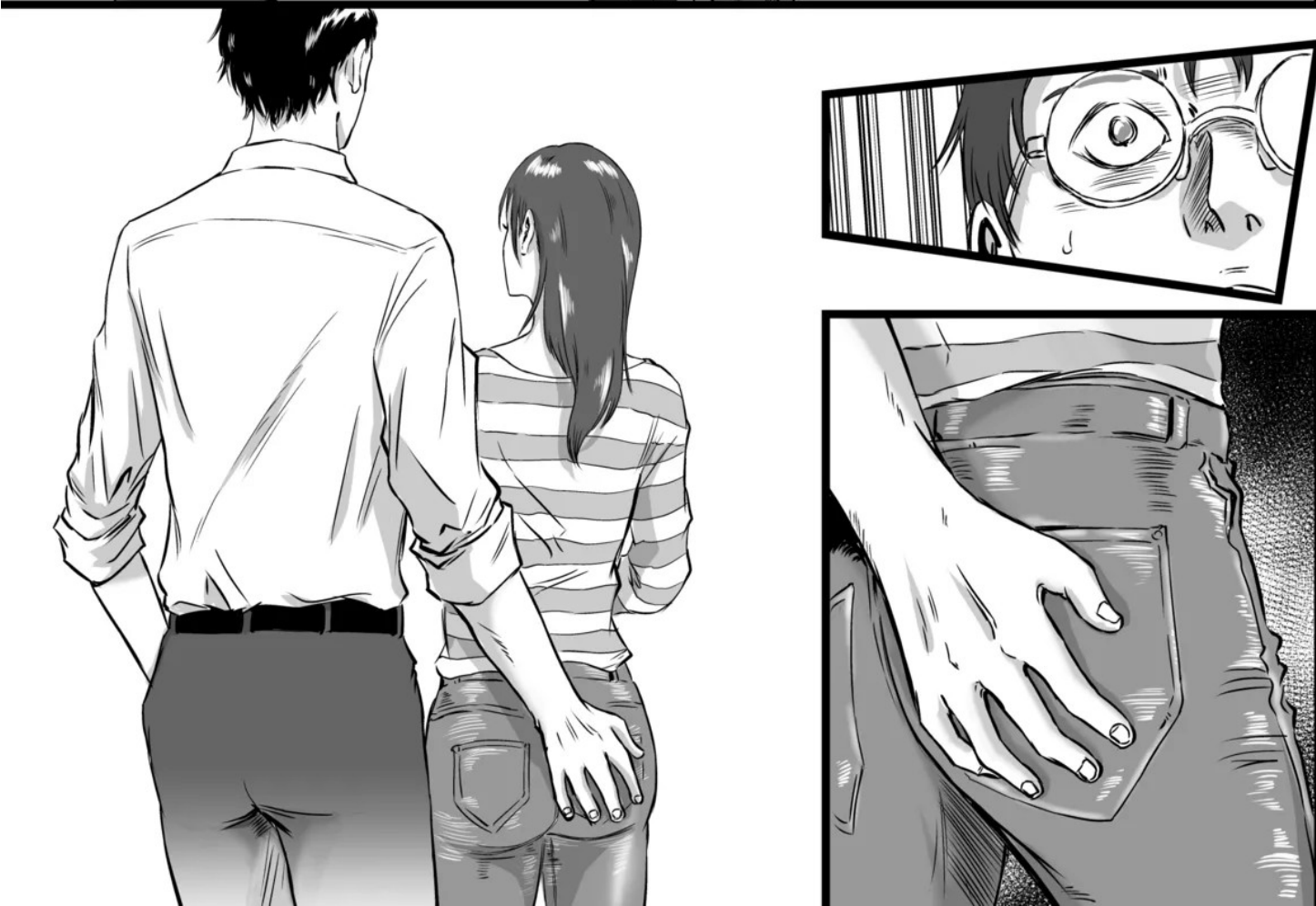


!? なに…何してるの…

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡





いや違う…
思い過ぎだ

桃花と三嶋さんが
僕をからかっているだけだ

…でも桃花のお尻を
触ってなかったか？

今すぐバックヤードの
扉を開けて確かめればいい

机の下で何を？

いやいや…
そんなワケないよ

……だめだ
集中できない

んおあーい

何？
何だ今の声…

…我慢できない

ビキビキ



なぜか少し機嫌の悪い
桃花と店を後にした

お邪魔しましたー

その後は
映画を鑑賞し

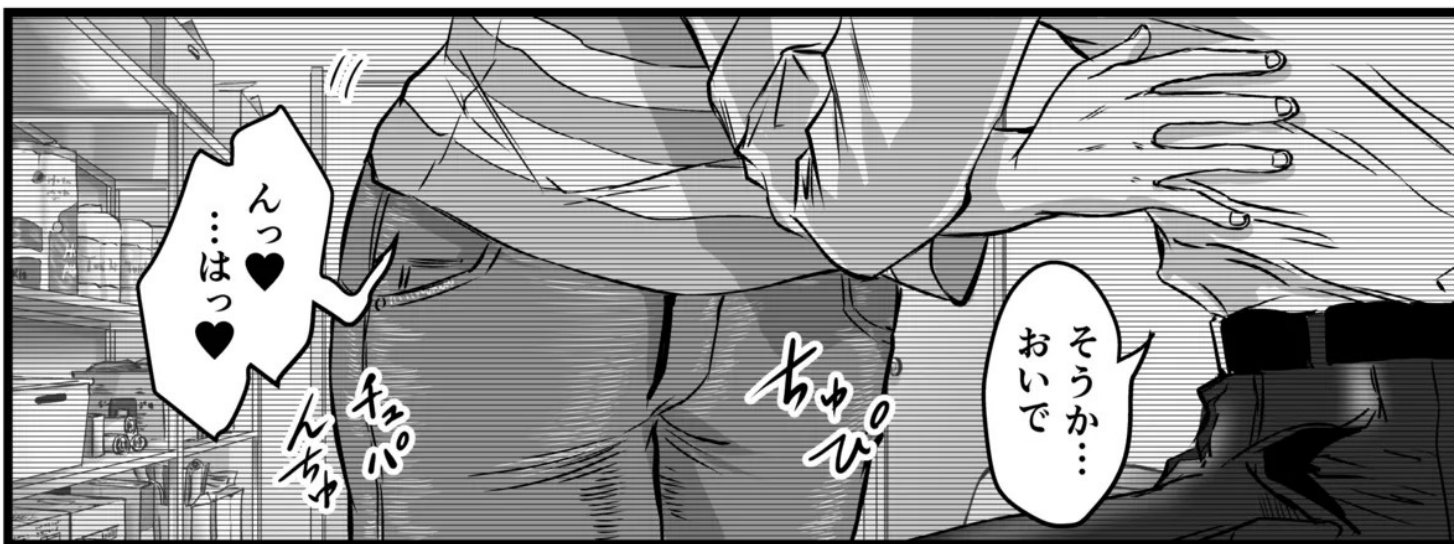
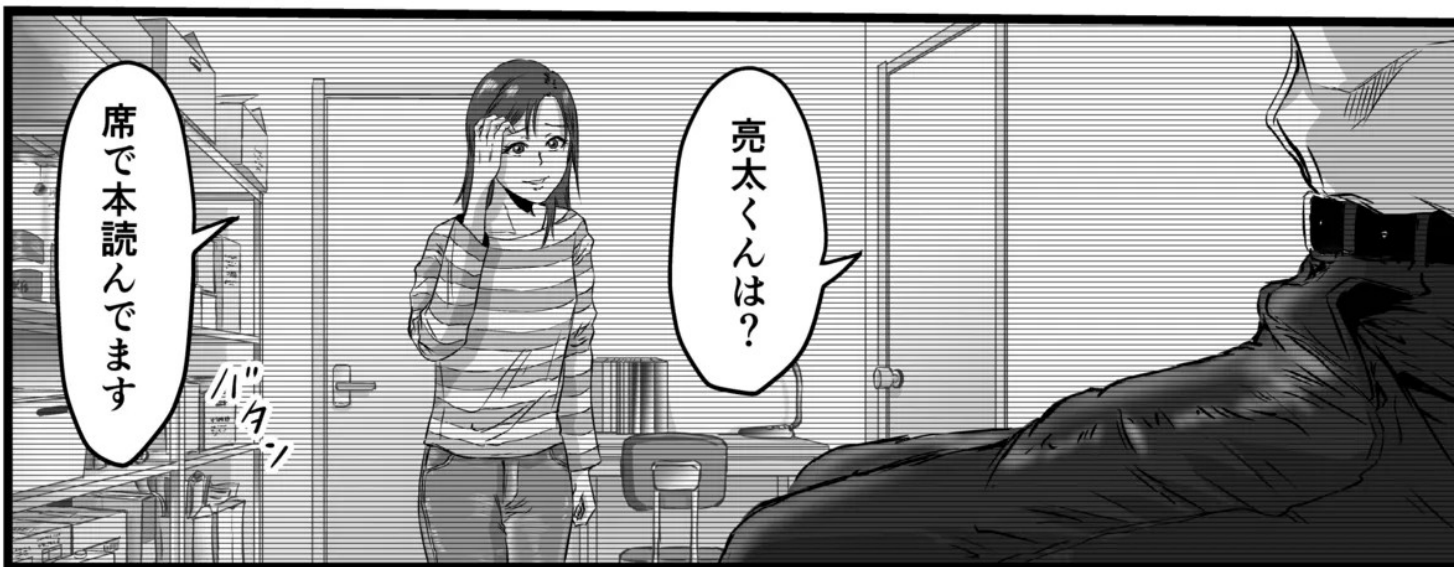
食事をしながら
感想を話し合った

僕は不安をかき消す
ようにいつもより
饒舌に語った

結局さっきのお店での
ことは何も聞けないまま

明日も朝から授業があるため
早々解散することになった









映画見に行く
前のこと？



なんだコレ…

現実…なのか…



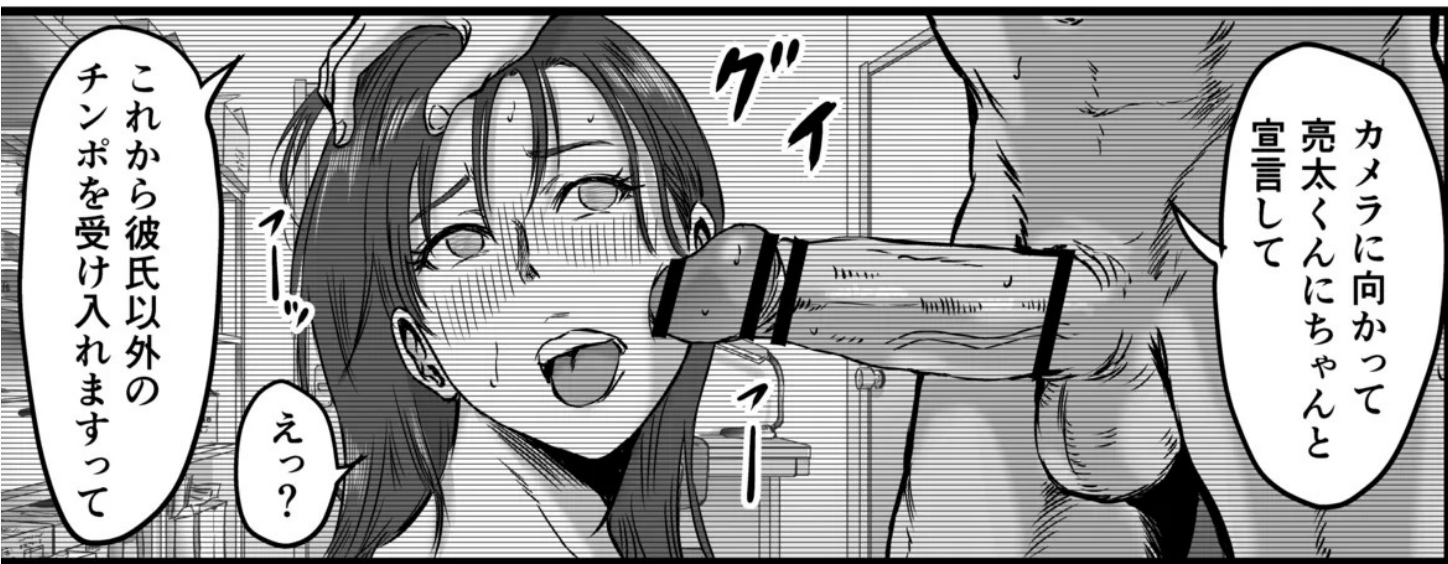
なんだこれ？

それに…

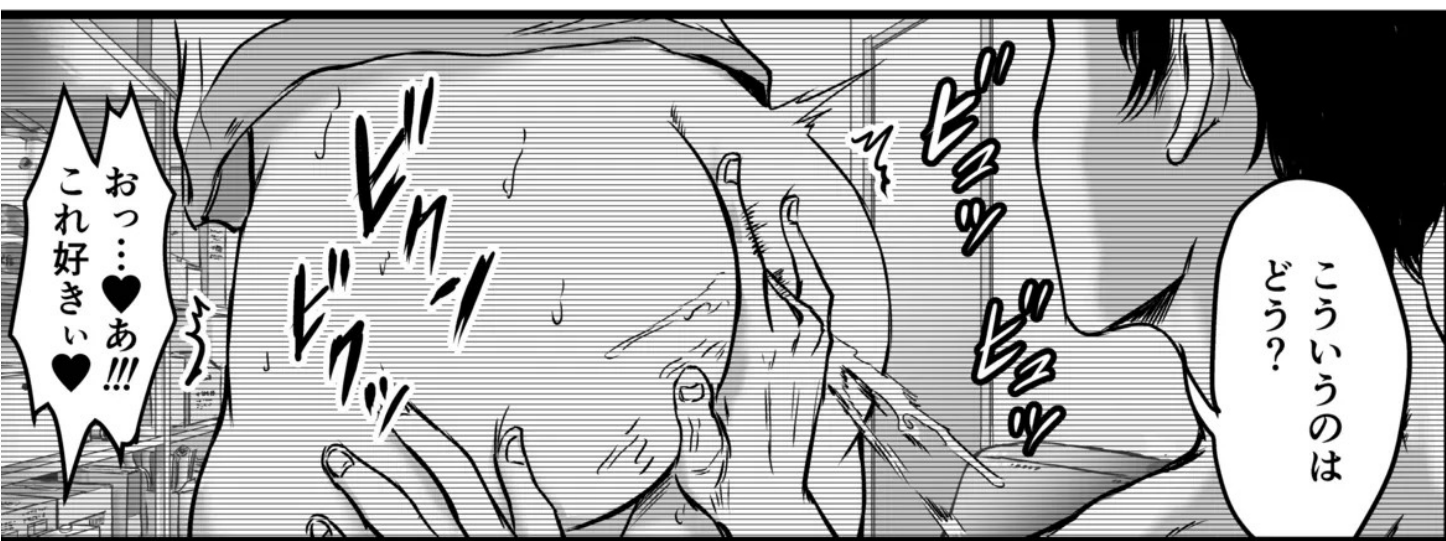
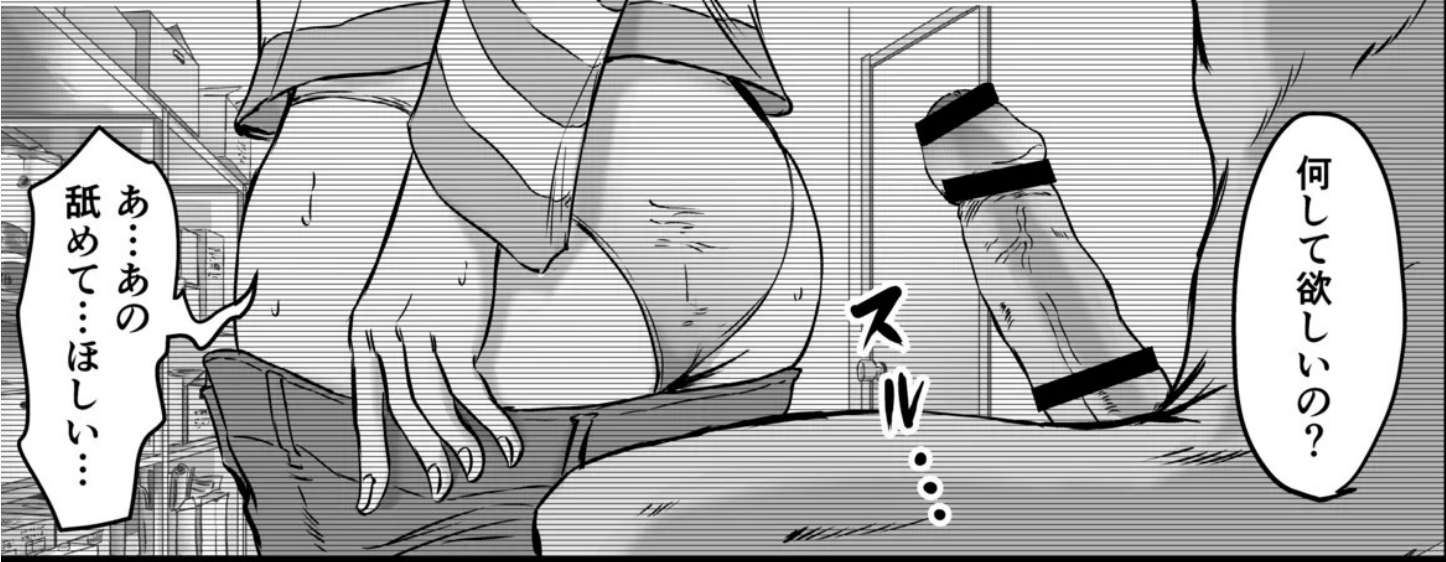


なんて大ききさなんだ…

僕は男として
完全に負けている



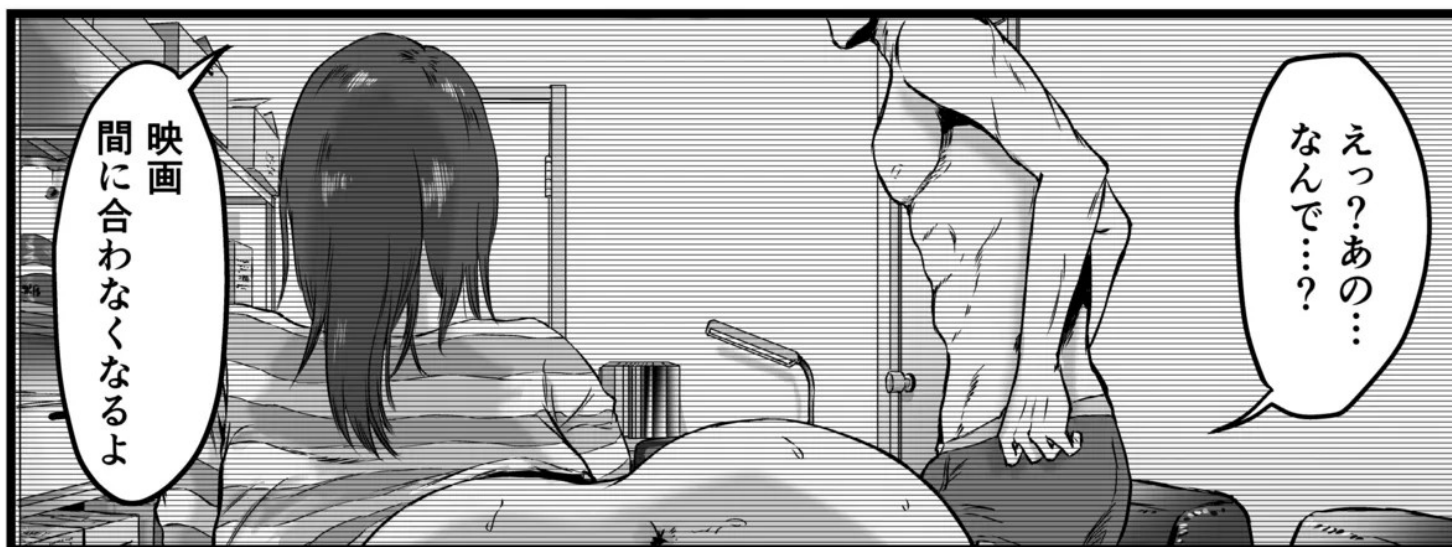






終わりにしようか

…っと
もうこんな時間か



映画
間に合わなくなるよ

えっ?あの…
なんで…?



亮太くんも待ってるし
早く準備して

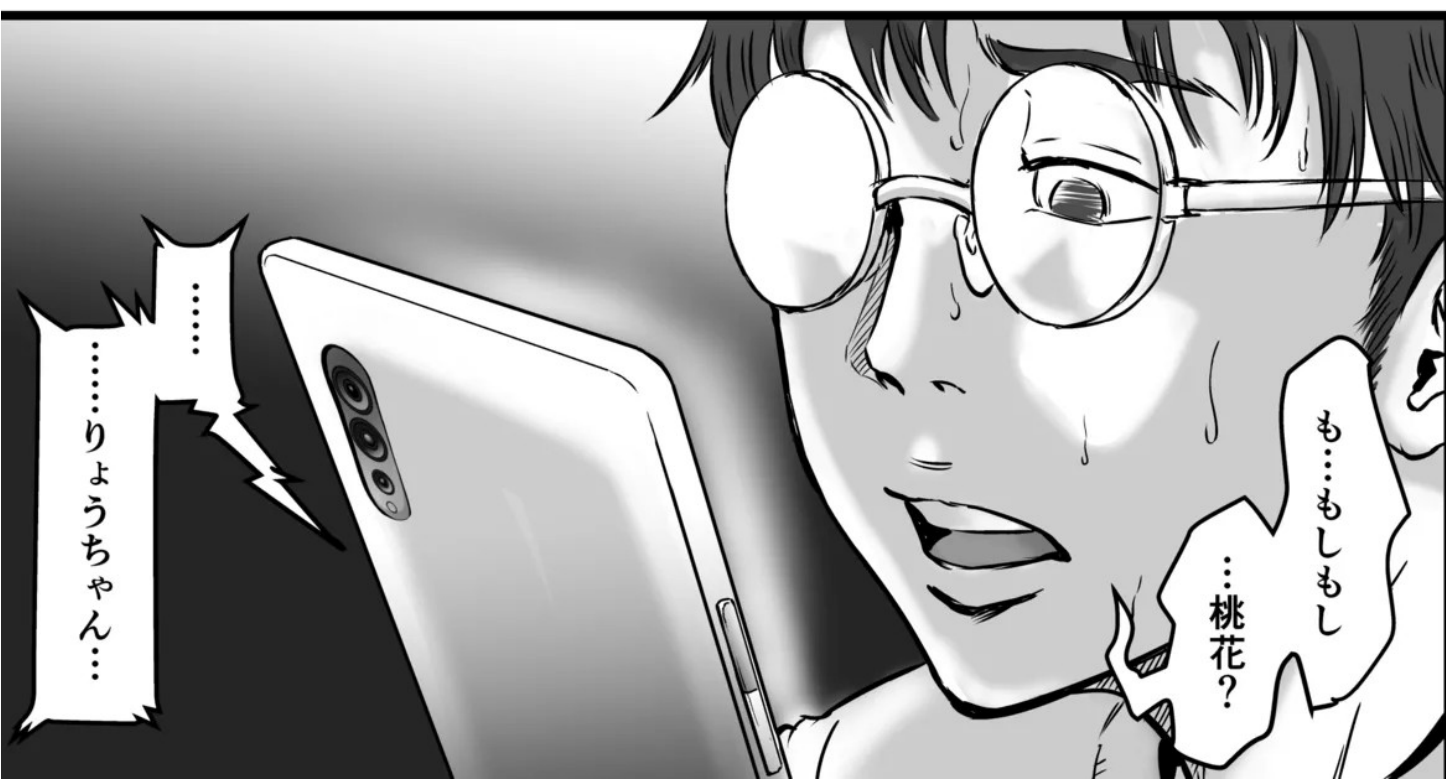
あの…まだ
もう少し大丈夫…

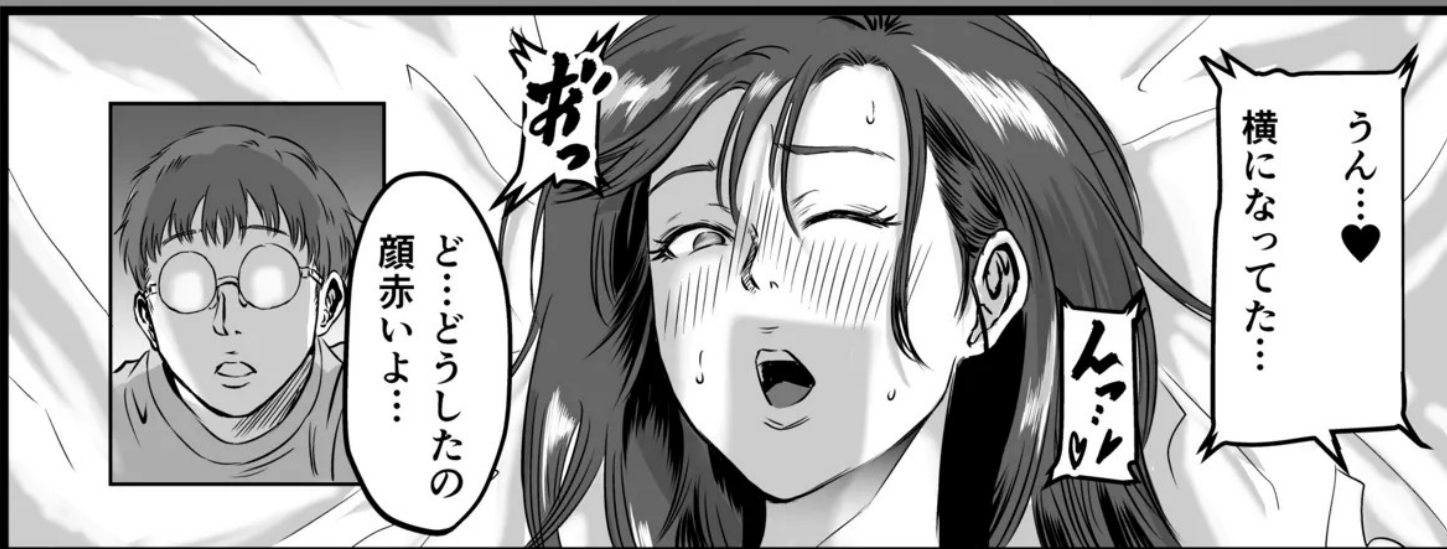


僕はこのまま
閉店作業するから

お疲れさま

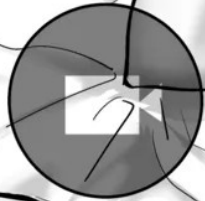
…そんな…







待ってオーナー
ダメ!!
ダメです!!



見ないで!!
りようちゃん
見ないで!!

大丈夫
もう全部バレてるよ





ううん
よかったよ



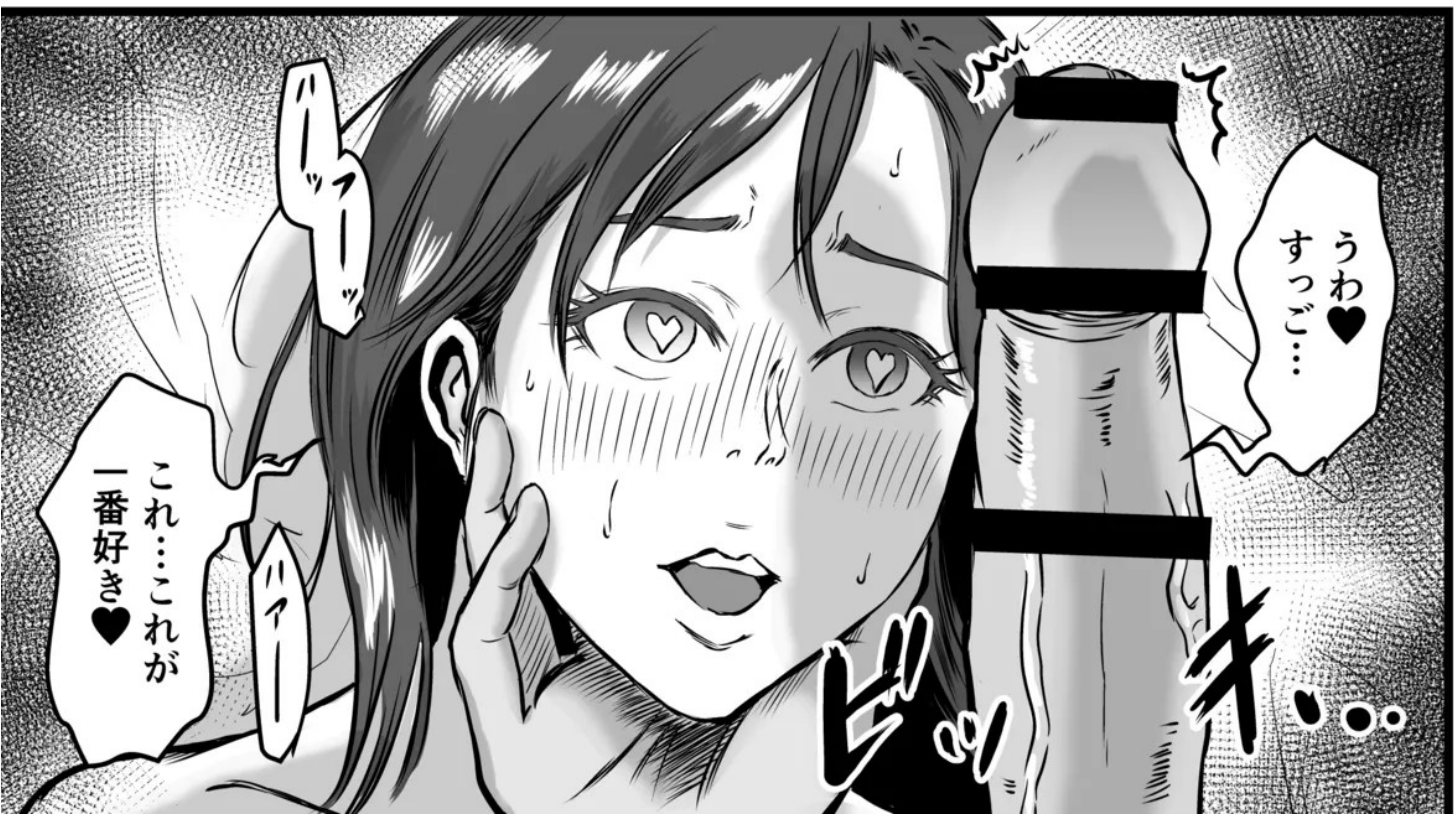
ご…ごめんね
気持ちよくてすぐ…



僕との時は…



愛されてるって
感じる事が
一番なんだよ



これ…これが
一番好き♥



ズ

おカッ

ズ

ズ

そうそう
喉の奥まで...

亮太くん見てるかい？
この下品な彼女の顔を

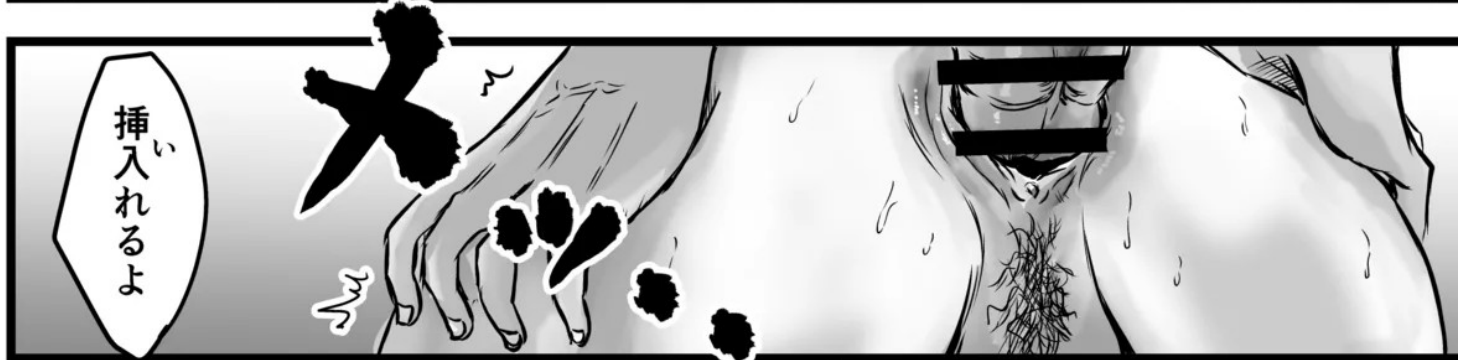
撮らなひでえ...

……はい

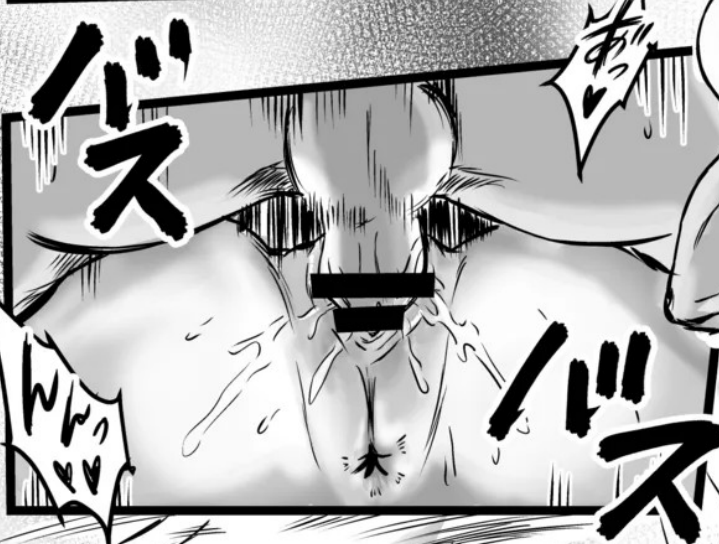


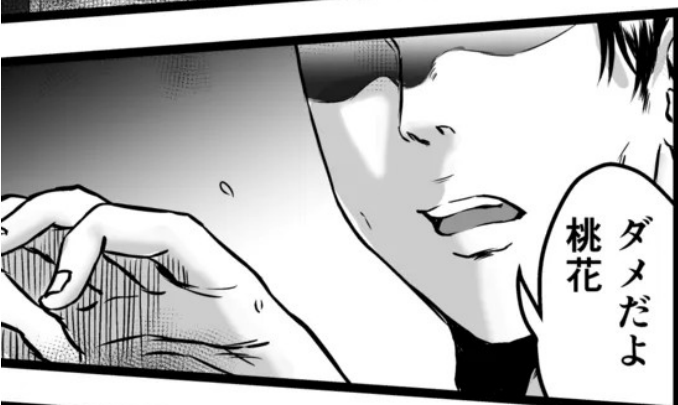


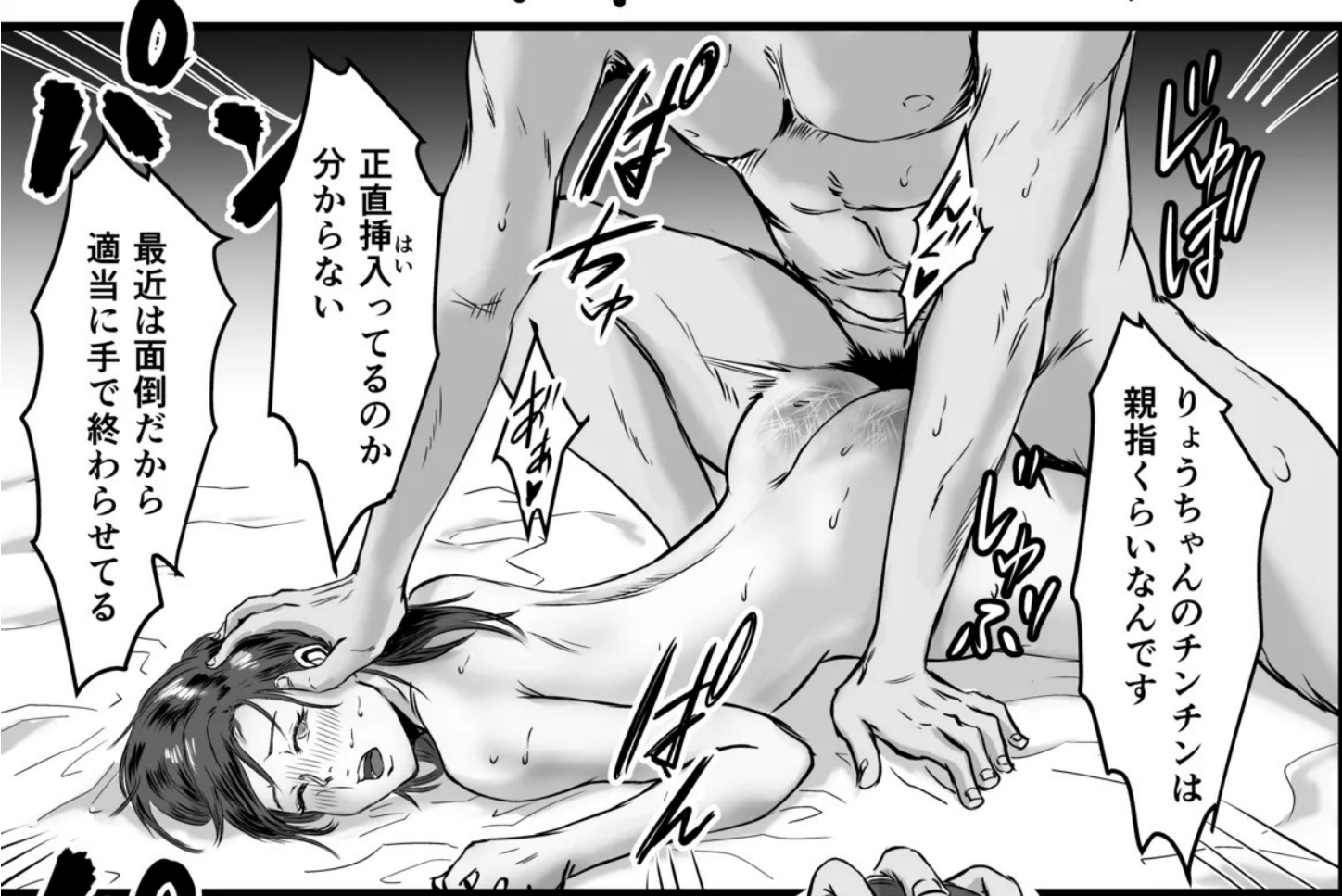




りようちゃんと
全然違う











桃花は本当に
セックスが
好きなんだね

それを亮太くんの
せいにして…



さあ亮太くんに
謝りなさい!!

ごめんなさい
ごめん…りようちゃん♥

でも…でも…
だって…大きいチンチン
興味あったんだもん!!

フネズキ

スミ

ズ



オーナー!!
これ好きいいです♡

そう?
じゃあもつと
やってあげる



…っんな
こんな♡

おっ♡

すっ♡♡♡

おっ♡

はちゅ

はちゅ







ゼー

ハイ

ハイ



僕があんなことを
話したから…

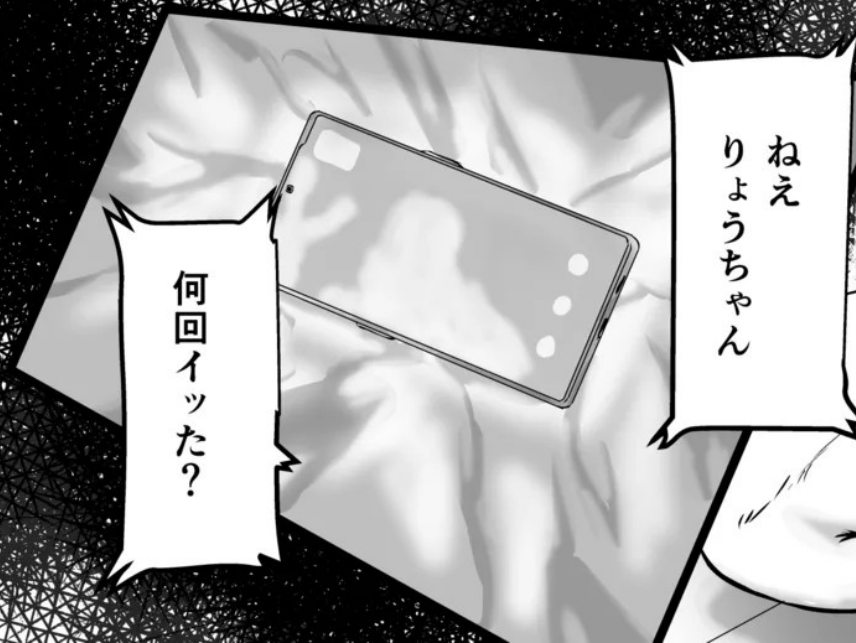
…全部終わりだ



も…
桃花…

りょうちゃん
聞いている？

…ちゃん



何回イッた？

ねえ
りょうちゃん



ア
ヒ
ー

の
ヒ
ー

ア
ヒ
ー



僕の彼女とオーナー との関係について

発行日 2026年4月10日

著者 デカマツ

FANBOX <https://dekamatsu.fanbox.cc/>

Ci-en <https://ci-en.dlsite.com/creator/29558>

pixiv <https://www.pixiv.net/users/83177541>